

あの頃の津山

開園間もない津山市立動物園

写真提供・和仁隆明



この写真は、かつて鶴山公園にあった津山市立動物園の様子を写したもので、昭和31年(1956)4月に撮影されたものです。

雨の降る中、飼育檻の中央にいるペンギンをにこやかに見物している多くの人たちが写っています。当時の動物園では、ペンギンやニホンザル、七面鳥など39種類214匹の動物たちが飼育され、年間の入園者数は37万人余りを数えました。

昭和32年には、ライオンも加わり、その後、動物の種類や頭数が増えていきます。そして、動物園は、市民や観光客の憩いの場として人気を集めていきました。

津山市史によると、津山市立動物園は、昭和30年7月に開設されたとあります。しかし、昭和27年の市勢要覧にも「鶴山館の傍らに動物園を設けて、老若男女の来り遊ぶ者が多い」と記載されていることから、市立動物園の開設前から、動物園があったことが伺い知れます。

平成10年、国指定史跡・津山城跡の保存と復元のため、築城当時、存在しなかった施設を撤去することが決まり、平成23年9月、借しまれつつ60年余りの歴史に幕を下ろしたのでした。

市民から動物園の記憶が薄らいでいく中、往時の動物園のにぎわいを伝える貴重な一枚です。



催し物でにぎわう現在の動物園跡地

このコーナーに掲載する懐かしい津山の写真を募集しています

関津山郷土博物館

☎22・4567

つばき 編集室

わたしはよく人に「髪切った?」と聞きます。たまに外れる時もありますが、外れた時には「今日は印象が違いますね♪」で問題なし。先日、職場の知人に「髪切った?」と聞くと、当たりました。気付いてもらった相手は嬉しい、気付けたわたしも嬉しい。こんなふうに世界が平和になりますように(W)

津山の夏まつりの取材で、カメラや三脚を持ってあちこち移動していたので、少しおなが引つ込んだ気がします。取材ダイエット成功です。食欲の秋に備え、この体重はキープしたいです。秋は秋刀魚や栗、ぶどうなど、美味しいものがいっぱいあります。想像するだけで、よだれが出てきました。(雨)

姉妹都市縁組50周年記念式典にて上映されたビデオメッセージ。市職員の交流で津山市に勤務した宮古島市の女性の「津山は、今も歴史的な建物などが残り、歴史と文化のまちだと感じました」という言葉に、震災を受けた宮古島の人たちの苦勞が胸をよぎり、平和への思いを新たにしました。(修)

今月の表紙

元気いっぱい

8月20日 1つ1つ通り

編集・発行 (毎月10日発行)

津山市総合企画部秘書広報室(市役所3階)〒708-8501 岡山県津山市山北520番地
☎0868-32-2029 ☎0868-32-2152 ✉kouhou@city.tsuyama.okayama.jp

☆広報つやまはホームページで閲覧できます

<http://www.city.tsuyama.lg.jp/>



津山市ホームページで

☆津山市のフェイスブックはこちら
<http://www.facebook.com/city.tsuyama.kouhou>



津山市フェイスブック



広報つやまは、環境保護のため再生紙と大豆油インキを使用しています。読み終えた後はリサイクル(雑誌)にご協力ください